

科目名	中国語	科目コード n0540
-----	-----	----------------

学科名・学年	全学科 5 学年 (プログラム 2 学年)	担当教員	孫 犁冰 (ソン リ ビン)		
単位数	2 単位・選択	開講期間	通年	時間数	60 時間
				内訳 <small>(時間)</small>	講義(60)
教科書	『30 日で身につく中国語 (CD 付)』孫 犁冰著				
補助教材					
参考書	辞書は 1 回目の授業で紹介する。				

A 科目の概要	
中国は、近年、産業・経済各方面において著しい成長が見られ、2008 年北京オリンピックと 2010 年上海万博の開催も予定されている。日本に近いようで遠い中国を知るには、この授業はその第一歩である。中国語の基本的な文法項目と簡単な日常会話を身につけ、個人の日中交流の基礎を作る。授業中、適宜に中国の文化と社会事情も紹介する。	
B 到達目標	
<ul style="list-style-type: none"> <li>中国語の発音記号である「ピンイン」を習得する。</li> <li>中国語簡体字の読み書きが出来る。</li> <li>基本的な文法項目と簡単な日常会話を習得する。</li> <li>辞書を引きながら簡単な中国語ニュースを読める。</li> </ul>	
C 長岡高専の学習・教育目標との対応	( B ) [B4]
D 履修上の注意	
語学の習得は、「聞く・話す・読む・書く」ことの積み重ねであり、予習と復習は不可欠である。	
E 評価方法	
(1) 中国語の発音記号である「ピンイン」を習得したかを設問により評価する。(30%) (2) 中国語簡体字の読み書き習得をしたかを設問により評価する。(30%) (3) 基本的な文法項目と簡単な日常会話を習得したかを設問により評価する。(20%) (4) 辞書を引きながら簡単な中国語ニュースを読めるかを設問により評価する。(20%) 定期試験 70% (前期 30%、後期 40%)、宿題+小テスト 2 回 (30%) の割合で達成目標に対する理解の程度を評価する。60 点以上を合格点とする。	

F 授業計画・内容		
週	内 容	備 考
1	はじめまして	
2	ありがとう	
3	地図を買う	
4	交流	
5	いつ	
6	どのくらい	
7	私の一日	
8	家族写真	
9	私の趣味	
10	天気を語る	
11	銀行にて	
12	飛行機に乗る	
13	道を尋ねる	
14	期末試験	
15	答案返却・試験解説	
16	タクシーに乗る	
17	洋服を買う	
18	レストランにて	
19	電話をかける	
20	ホテルを予約する	
21	ホテルにて(その一)	
22	ホテルにて(その二)	
23	北京観光	
24	映画を見る	
25	京劇を見る	
26	会社にて	
27	診察	
28	手紙を書く	
29	期末試験	
30	答案返却・試験解説	